

令和2年8月28日

国土交通省大臣官房技術審議官（鉄道）

江口 秀二 様

静岡県中央新幹線対策本部長

静岡県副知事 難波 喬司

第5回リニア中央新幹線静岡工区有識者会議「座長コメント」について

8月25日に開催された第5回リニア中央新幹線静岡工区有識者会議終了後に、それまでに行われていた座長の記者会見に代わり、「座長コメント」が公表され、「座長コメント」に関する質問は、貴職が対応された。

「座長コメント」は、有識者会議終了後、委員が非公開で協議を行い、作成されたとのことであるが、その協議内容について公開されておらず、「座長コメント」のみ公表されている。有識者会議は全面公開がされておらず、その内容は、後日の議事録で公開される一方、「座長コメント」は即日公開された。これによって、あたかも「座長コメント」が、委員会の議論の内容を総括しているかの印象を与えている。

「座長コメント」の内容は、冒頭、「本日の第5回有識者会議では、前回会議までの指摘を踏まえ、以下のとおり議論を行った。」とされている。しかし、例えば、「主にトンネル施設の規模等を定める目的で作成された水収支解析モデルにおいて、解析の過程で算出される地下水位の変化を検証した結果、」という記述があるが、有識者会議の場では、「主にトンネル施設の規模等を定める目的で作成された水収支解析モデル」というモデルの性格についての説明や議論がなかったにも係らず記述されている。このように説明がなかった内容が記述され、一方、議論されたことが網羅されているわけではない。

その結果、その後の報道でも、「座長コメント」を中心とした報道がされるなど、あたかも非公開で行われた議論が、有識者会議の内容を代表しているかのような印象を与え、しかもその内容は正確性に欠けている。このような方法で「座長コメント」を公表することは、会議の運営について、地域住民に不信感を与える恐れがある。

次回も、「座長コメント」を公表するのであれば、「座長コメント」作成の協議内容を公開の上、公表することを要請する。